

移動期日前投票所の開設へ

群馬県議会議員選挙から試験的に

沼田市は、4月に行われる群馬県議会議員選挙から、車両を活用した移動期日前投票所を試験的に開設する予定です。

過疎化によって、投票所を減らしてきたことで、「足が悪いので、投票所が遠くなって、投票に行けない」などの声が市民から上がっていることをふまえて、投票所が遠くなった地域を選び、期日前投票所を車両によって設定する計画です。詳細はまだ決まっていないということですが、「投票する権利を守り」「投票率の向上」につながるよう期待します。



市民体育館改修事業見学会



床が張り替えられたアリーナと観覧席、照明はLEDに

東京オリンピックのドイツフェンシングチームの事前合宿所となる市民体育館の改修工事がほぼ完成し、16日に見学会がありました。面積などは変わりませんが、空調設備や電気設備が最新の設備になりました。

LED化で電気料は約4分の1に一沼中体育館

沼田中学校の屋内運動場照明LED化更新工事公募型プロポーザルの結果、優先交渉者が株式会社たけのうち電気に決まったとの報告が、総務文教委員協議会にありました。試算によれば、年間既存照明で約111万円かかっていますが、LEDでは約26万円に。差額は約85万円で、この工事の当初予算は、499万円ですから、6年で元が取れる計算です。

市委託事業は無料で利用可能に

トレーニングプラザの事業計画を提案

市は、テラス沼田に設置するトレーニングプラザの指定管理者に「ミズノグループ」を選定しましたが、事業内容の提案の概要も明らかにしました。



それによると、基本事業は、施設利用料金を負担して利用し、ミズノの自主事業は、施設利用料金または参加費を負担し利用するとなっていますが、市委託事業—①高齢者向け介護予防プログラム(約100回/年) ②健康増進プログラム(約100回/年) ③勤労青少年向け軽運動講座(約50回/年)については、市民は無料で利用可能となっています。

指定管理は7年契約ですが、初年度の指定管理料は、2,998万円で、年々減少し、7年度目は、1,980万円となっています。

また工事の変更を提案

テラス沼田の請負契約の変更へ臨時議会

昨年の11月臨時議会で、テラス沼田の大幅な工事変更が提案され、4億円を超える追加工事費の補正予算(日本共産党は反対)が成立したばかりですが、また建具の変更や外周工事などの変更が提案され、臨時議会が招集される予定です。



完成間近のテラス沼田

2019年1月27日 No.911

いのさんニュース

発行所沼田市下久屋町983 ☎23-1511

井之川博幸議員活動地域版部内資料